

高校理科物理基礎（AD コース）の授業シラバス

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
理科	物理基礎	1 年	必修	55	「新編 物理基礎」 数研出版	プロGRESS物理基礎 第一学習社

1 学習目標

年間学習目標	物体の運動と様々なエネルギーに関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して物体の運動と様々なエネルギーを科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。
--------	--

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	① 物理量の扱い方 ② 運動とエネルギー 運動の表し方 運動の法則	① 運動とエネルギー 運動の法則 仕事と力学的エネルギー ② 波 波の性質	① 音 音の性質 発音体の振動と共振・共鳴 ② 物理学と社会 エネルギーの移り変わり エネルギー資源と発電 ③ 物理学が拓く世界
備考	長期休暇を利用して、熱、電気 の範囲を進める。		

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・技能	・小テスト、宿題テスト ・定期考査（配点分を 40% に換算）	評価基準	知識・技能	学期 A B C 学年 A B C 3 段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期 10 段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り <u>知識等：思考等：主体的態度</u> <u>= 4：4：2</u>
	思考・判断・表現	・定期考査（配点分を 40% に換算） ・観察・実験での表現、結果の考察などの分析 ・提出物の内容の確認		思考・判断・表現	学期 A B C 学年 A B C 3 段階		
	主体的学習態度	・観察や実験への取り組み ・レポート、提出物などの内容の確認 ・出欠席		主体的学習態度	学期 A B C 学年 A B C 3 段階		

* 紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。